

方より指摘や提案がコメントされていきますので、今回私が改めて申し述べることは特に御座りません。：が、委員に任命され、安全という言葉で思い出した事が有るので2例ご紹介させていただきます。

1. 安全なくして生産なし

これは私が定年までお世話になった会社の創業者語録のひとつで安全に関するスローガンであり、企業理念になっている標語です。

新入社員研修で最初に教育された言葉で有り創業者直筆で各事業所に掲げられていました。安全が確保出来なければ生産の必要が有っても生産するな。安全は生産効率やコストに優先する。社員の安全はもろろんのこと、お客様に対して安全にかかわることに決して絶対妥協してはならないこと

だったと理解しています。

“安全無くして〇〇なし”の〇〇に皆様の何か言葉を当てはめていただければと思います。ちなみに私は“将来”と入れてみました。安全を怠った結果↓重大事故↓家族や仲間が悲しみ、他人を傷つけたらその方や家族にまで影響を及ぼすことになる。つまり、本人は元より他人の将来まで奪ってしまう可能性も有るということで安全は何よりも優先されるとの結論に至りました。

2. 頭は帽子を乗せる台ではない

先日、安全適正委員会で全国のシルバー人材センターでの4例の重篤事故の報告が有りました。

その内、ヘルメットを被っていたら防げたと思われる事例が3件有りました(墜落、転落による死亡事故)。

この“頭は帽子を乗せる台ではない”という言葉は物事をよく考えてから行動しろということだったと思います。色々な意味を持った言葉だったと思いますが、人間の行動は全て脳からの指令によって動作していると聞いたことが有ります。手、足、目、耳、

その他、身体全て大事ですが“先ずは頭部(脳)を守る”ことが安全の第一歩だと思います。職場の環境に合わせてヘルメットを被る、ヘルメットを被る必要が無い場合でも暑さや寒さから頭部を守る等の対策を是非お願いします。

本年もよろしくお願ひ致します。



「シルバー人材センター安全就業スローガン」募集中!

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)では、毎年7月を「シルバー人材センター事業安全・適正就業強化月間」と定め、シルバー人材センター事業における会員の就業中及び就業途上の事故の撲滅を目指し、安全就業の着実な成果を期すため、安全就業対策の総点検等各般にわたる事項に取り組んでいます。そのため、全国シルバー人材センター事業協会では「安全就業スローガン」を募集します。令和5年度から7年度まで3年間、全国シルバー人材事業協会の安全就業意識啓発に活用されます。たくさんのご応募をお待ちしております。

《作品内容》センター会員の安全就業に係る意識の高揚を図り、就業中及び就業途上の事故防止に促進を図る内容のもの。

《応募資格》シルバー人材センターの会員及び役職員。

《応募方法》シルバー人材センター事務局にある応募用紙に記入のうえ提出してください。

《募集〆切》令和5年2月8日(水)〆切。

※ご不明な点は、事務局までご連絡お待ちしております。